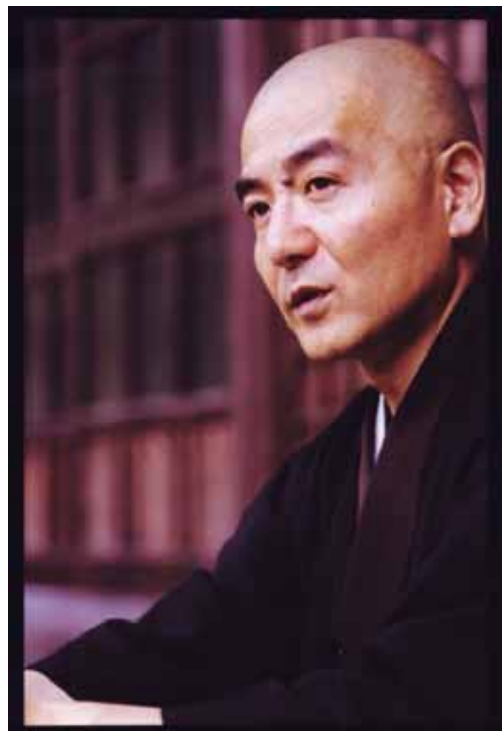


玄侑宗久講演会

— 出来心を生きる —



撮影：百瀬恒彦氏

出来心というと、たいてい悪事をはたらいた言い訳のように使われる。しかし本来、心はすべて出来心である。まっさらな白地に日本画のように描かれた出来心を充分に楽しむのが禅の生き方。油絵のような重ね塗りはお勧めできない。問題は、一度出来た心の消し方だろう。一緒に考えてみましょう。

プロフィール：玄侑宗久氏 げんゆう そうきゅう

1956年 福島県三春町生まれ

安積高校卒業後、慶應義塾大学中国文学科卒業

さまざまな仕事を経験した後、京都・天龍寺専門道場にて修行

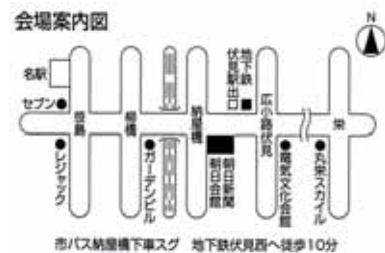
現在は臨済宗妙心寺派、福聚寺住職

2001年『中陰の花』で第125回芥川賞受賞

日時 6月13日(金)
14:00～15:30

受講料 3,000円(会員)
3,300円(一般)

会場 朝日会館15階・朝日ホール
(名古屋市中区栄1-3-3)



<お問い合わせはこちらまで>

《栄 教室》名古屋市中区栄3-4-5スカイル10階 TEL052-249-5553

担当：平松

主催/朝日カルチャーセンター
後援/朝日新聞社